京都府立南山城支援学校　　令和４年度　新春特別号

南山城相談支援センターニュース

特別支援学級の相談のまとめ

今年度、相談支援センターでは、特別支援学級を対象とした相談業務を多く行ってきました。

児童生徒の実態についての相談をはじめとして、授業や教材を担任の先生方と一緒につくったり、専門家の先生方と連携して専門的なアセスメントをしたりしました。

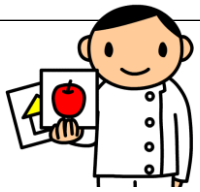
今回のたよりでは、その具体的な内容を紹介します。

支援学級を対象とした相談は、今後も受け付けておりますので、お気軽にお問合せください。

★活動紹介★

（専門家との連携）

発音に関するアセスメント



発音が不明瞭で言葉も少ない児童の言語面のアセスメントをST（言語聴覚士）の先生と一緒に行いました。発音をよくするための、日々の練習方法や、今後取り組むと効果的な「ことば」の学習の方法を一緒に考えました。

この他にもPT（理学療法士）、OT（作業療法士）、医師、大学教員等の専門家と連携した相談を実施しています。

「トイレ」の指導方法についての相談

トイレが定着していない児童の指導方法を担任の先生と一緒に考えました。

特別支援学校で実施している指導方法をもとに、特別支援学級でどのように取り組んでいくかを考えました。

トイレに行くタイミングを決めたり、タイマーを使ってトイレに座る時間を測ったりする取り組みを、現在行っています。

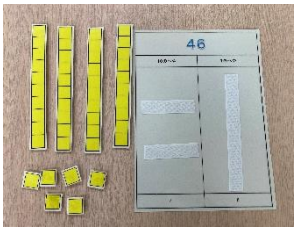
国語・算数の授業づくり・教材づくり

教科書での学習が難しい児童の教材を担任の先生と一緒に考えました。

特別支援学校で使用している教材をもとに、位取り記数法を学習する教材や教材等を一緒に作成しました。

<u>特別支援学校の教科用の教材の貸し出しも行っています。</u>

教材例



位取り記数法の教材

語彙を増やす教材

この他にも、いろいろな相談に応じますので、お気軽にお問合せください！